



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」
2016年1月17日

2016年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 毎日少しでも聖書を読もう。
3. 祈りに参加しよう。
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧師 : 榊原 宣行 (日語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電話 : (714) 827-6244 (教会)

E-Mail : nobuorange@gmail.com
 教会 Facebook : オレンジ郡キリスト教会
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

子供の時から学校でよくお説教されてきたせいか、礼拝メッセージのことを「説教」という言い方はいまだにすっかりこない感じがする。「説教」と日本語辞書『大辞林』で引いてみると、「① 教訓をたれること。また、かた苦しい話や小言を言うこと。(例) またおやじに説教された、お説教はもうたくさんだ ② 経典や教義をわかりやすく説き、人々を教え導くこと。」という二種類の意味が書かれてあった。もちろんこの場合は後者だが、それでも私などは体験から来ているのだろう、前者の印象があまりに強すぎるのである・・・。

しかし私はこのコラムのタイトル“石叫”は、とても素敵な言葉だと思う。前任の杉村宰牧師がつけられたこのタイトル。「言っておくが、もしこの人たちが黙れば、石が叫びだす。」(ルカ一九・四〇 新共同訳)というイエス様の言葉が元になっているわけだが、私のようなかたくなな心の者であっても福音を叫ぶ者にされたという、その喜びを感じることが出来るではないか。

私が牧師の家系に生まれた者であるということとは以前に触れたが、実は二代後半から神様と親に反抗し、信仰からはずいぶんかけ離れた生活を送ってしまったという過去がある。道端の石は黙って転がっているだけで誰にも迷惑はかけないわけだが、私はトゲトゲしく切り立った岩のようで、触れる人たちを傷つけてきたのであった。そんな最悪の存在が主の愛によって変えられ、福音を叫ぶ石とされた。牧師になって23年、渡米してからは19年。2016年もこの石を通して主ご自身が叫んでくださるようにと願わされている。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

